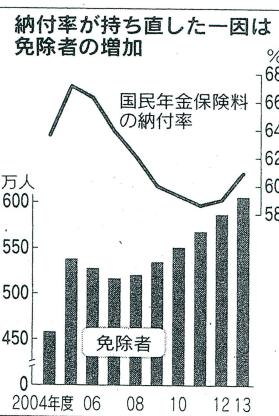


# 国民年金瀕戸際 未納率なお4割



自営業者や農家の人が入る国民年金の財政が逼迫している。厚生労働省

の23日の発表によれば、

2013年度の納付率は

60・9%と、未納率がな

お4割弱に上ることがわ

かつた。会社員が加入す

る厚生年金保険などから

の補填で制度を維持して

いるのが実態で、抜本対

策が急がれる。

## 昨年度改善でも危うさ

国民年金は会社員、公務員とその配偶者以外の自営業者などのための年金制度。パートや派遣社員など非正規労働者の一部も加入している。月額の保険料は約1万5千円

で60歳まで支払い、65歳から月約6万4千円を受ける。6割強という納付率は60・9%と比べれば改善して

いるが、85%前後あった90年代前半より大幅に悪化している。国民年金の対象者は1805万人のうち、保険料の納付者は940万人にすぎない。

## 公的年金制度の仕組み

	主な対象	毎月のモデル給付額	内訳
第1号 1805万人	自営業や農家、非正規労働者	6.4万円	未納者259万人 免除606万人 納付者940万人
第2号 3967万人	会社員・公務員	15.4万円	厚生年金保険 3527万人 共済組合 440万人
第3号 945万人	会社員・公務員の妻など	6.4万円	945万人

## ケース 55年度に積立金枯渇

国民年金制度の厳しさは厚労省の試算からも浮かび上がる。今月まとめた財政検証によると、国民年金は自分で振り込む仕組みのために未納が起きやすい。だが、それ以上に問題を深刻にしている理由は、職に就けない人や低所得の人が増えているためだ。年金制度への不信もあるとされる。厚労省は国民年金を納めない人が増えても年金制度への影響はないと言明しているが、実際に国民年金の12年度の保険料

は厚労省の調査によれば、年金の支給額は2014年度で現役世代の収入の37%しかない。経済成長が続く最良のケースでは、年金に加入させる。厚生年金は給与天引きなので、保険料を集めやすい。

会社負担が増すので非正規労働者の納付率は60・9%と比べれば改善して

ば、年金保険料を払わなければ、「保険料が高い」で回答の7割。2番目が「年金制度の将来が不安・信頼できない」で1割だ。

厚労省は国民年金を納めない人が増えても年金制度への影響はないと言明しているが、実際に國民年金の12年度の保険料

は厚労省の試算からも浮かび上がる。今月まとめた財政検証によると、国民年金は自分で振り込む仕組みのために未納が起きやすい。だが、それ以上に問題を深刻にしている理由は、職に就けない人や低所得の人が増えているためだ。年金制度への不信もあるとされる。厚労省は国民年金を納

めない人が増えても年金制度への影響はないと言明しているが、実際に國民年金の12年度の保険料

は厚労省の試算からも浮かび上がる。今月まとめた財政検証によると、国民年金は自分で振り込む仕組みのために未納が起きやすい。だが、それ以上に問題を深刻にしている理由は、職に就けない人や低所得の人が増えているためだ。年金制度への不信もあるとされる。厚労省は国民年金を納

めない人が増えても年金制度への影響はないと言明しているが、実際に國民年金の12年度の保険料

は厚労省の試算からも浮かび上がる。今月まとめた財政検証によると、国民年金は自分で振り込む仕組みのために未納が起きやすい。だが、それ以上に問題を深刻にしている理由は、職に就けない人や低所得の人が増えているためだ。年金制度への不信もあるとされる。厚労省は国民年金を納

めない人が増えても年金制度への影響はないと言明しているが、実際に國民年金の12年度の保険料

は厚労省の試算からも浮かび上がる。今月まとめた財政検証によると、国民年金は自分で振り込む仕組みのために未納が起きやすい。だが、それ以上に問題を深刻にしている理由は、職に就けない人や低所得の人が増えているためだ。年金制度への不信もあるとされる。厚労省は国民年金を納